

本 2024

前期日程

令和 6 年度入学試験問題

実技検査
描写表現

《木炭による石膏デッサン》

《鉛筆による石膏デッサン》

《水彩による静物着彩》

(芸術地域デザイン学部 芸術表現コース)

— 解 答 上 の 注 意 事 項 —

1. 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
2. 出願した画材で解答すること。
3. エスキースはこの問題冊子を利用すること。
4. 解答用紙は縦長に使用しても、横長に使用してもよいが、受験番号欄が画面裏の下になるようにすること。
5. 問題冊子は持ち帰らないこと。

【問題】

与えられたモチーフを描きなさい。

注意事項

《水彩による静物着彩》を選択した場合、以下の指示に従って解答すること。

※モチーフは全て使用すること。

※モチーフは自由に構成すること。

本 2024

前期日程

令和 6 年度入学試験問題

実技検査 発想表現

(芸術地域デザイン学部 芸術表現コース)

— 解 答 上 の 注 意 事 項 —

1. 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
2. 問題冊子、解答用紙および下書き用紙 3 枚が配布される。
3. 解答用紙は縦長に使用しても、横長に使用してもよいが、受験番号欄が画面裏の下になるようにすること。
4. 募集要項に記載した用具（鉛筆、消し具、鉛筆削り、直線定規、三角定規、コンパス）と与えられた画材以外は使用しないこと。
5. 問題冊子、下書き用紙および与えられた画材は持ち帰らないこと。

【問題】

人生において偶然は不可避免的に存在し、また偶然を必然に変える過程こそが私たちの人生を形作る。偶然を介在させた選択や決定の方法として、あみだくじ、じゃんけん、ルーレット、コイントス、花占いなどの遊戯性を伴う様々なものがあり、私たちは日々の選択や決定を頻繁にそれらに委ねている。遊戯的な方法で発生させた偶然が有する仕方なさ（他者性）が、偶然を必然に変える要因になっていると考えることができる。

一方で、あみだくじ、じゃんけん代表される既存の方法は現在においても有効な手段として日常的に用いられているが、新規性に乏しい。これらに取って代わる新しい方法が発想できれば、私たちの日常に新しい偶然が開けてくるのではないだろうか。

以上を踏まえて、あみだくじやじゃんけん代表されるような、遊戯性を有し、選択や決定を偶然に委ねる方法を新しく3つ以上考え、図や文字などを用いて示しなさい。